

1. 科目名（単位 数）	介護総合演習Ⅲ（2単位）	3. 科目番号	SNMP3165
2. 授業担当教員	山下 喜代美		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係	「介護実習Ⅱ」の配属要件を満たしていること		
7. 講義概要	介護実習Ⅱの目的を解説し、学生個々の実習目標、実習内容、実習計画を作成する。 実習課題であるアセスメントをスムーズに行うために、事例を基に、実習で使用するアセスメント用紙に記入し、アセスメントを具体的に理解する。 介護技術については、ロールプレイング等を行い、より実践的に準備を進めていく。 実習終了後は、実習での学びや経験を共有できるよう、グループワークやカンファレンスを行い、施設で生活する利用者についての理解を深める。		
8. 学習目標	1. 介護実習Ⅱの目的（施設で生活する利用者を理解し、利用者を支える職種の役割と連携、基本的な介護技術を学ぶ）を理解し、説明することができる。 2. 介護実習Ⅱの実習目標を明確にする。 3. 実習で必要となる介護技術についての手順が言える。 4. アセスメント用紙に情報を整理できる。 5. 介護実習Ⅱの学びや経験を共有する。 6. 施設で生活する利用者について説明できる。		
9. アサイメント （宿題）及びレポ ート課題	アサイメント 1. 実習課題の他職種の理解についての事前学習。 2. アセスメント用紙の書き方①～⑥では、適宜提出を求める。		
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】介護実習の手引き 【参考書】『ICF 国際生活機能分類』中央法規。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 介護実習Ⅱの目的や実習内容を理解し、実施のための準備が整ったか 2. アセスメント用紙等の実習課題の書き方や内容を理解できたか ○評定の方法 [授業への積極的参加度、提出物等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 総合点の50％ 2 授業中の課題 総合点の50％		
12. 受講生への メッセージ	効果的な実習を行うために重要な科目です。授業には真剣に取り組んでください。 授業中の私語、スマートフォン等の使用は禁止します。 わからないことはそのままにせず、必ず質問をして、理解してください。 授業の理解度、参加態度、出席状況によっては、実習Ⅱの配属を見合わせる場合があります。		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	ガイダンス 授業概要の説明 介護実習Ⅱの概要、目的、目標の説明 実習目標、実習内容、実習計画の明確化 自分自身の実習目標、実習内容、実習計画を記入する アサイメント1	事前学習	実習の手引き pp.6～7 を読み、実習Ⅱの概要をつかんでおく
		事後学習	アサイメント1
第2回	他職種の理解 他職種（医師、看護師、栄養士、理学・作業療法士、言語聴覚士、生活相談員）について調べ、理解を深めたいことを明確にする。他職種の役割と連携と協働について学習する。	事前学習	他職種についての資料を準備
		事後学習	他職種役割を整理する
第3回	「介護技術の手順」の書き方 実習中に記載する介護技術の手順の書き方を学ぶ 実習施設の理解 施設の概要（法的根拠、設置目的、サービス内容、職員の配置、利用者の特性）	事前学習	実習施設のパフレット等の準備
		事後学習	実習施設の概要を記載
第4回	アセスメント用紙の書き方① ICF をもとにしたアセスメント用紙について解説する。 アセスメント項目それぞれの内容と視点、関連について解説する	事前学習	アセスメントについて復習する
		事後学習	情報収集の留意点をまとめる
第5回	アセスメント用紙の書き方② 事例を基にして、実習で使用するアセスメント用紙に情報の整理を行う	事前学習	情報収集の枠組みを復習しておく
		事後学習	情報の内容を整理する
第6回	アセスメント用紙の書き方③ 事例を基にして、実習で使用するアセスメント用紙に情報の整理を行う	事前学習	アセスメントについて復習しておく
		事後学習	情報を整理する
第7回	アセスメント用紙の書き方④ 事例を基にして、実習で使用するアセスメント用紙に情報の	事前学習	分析方法を復習する
		事後学習	用紙の書き方のポイントをまとめる

	分析を記入する		
第 8 回	アセスメント用紙の書き方⑤ 事例を基にして、実習で使用するアセスメント用紙に情報の分析を記入する	事前学習	分析方法を復習する
		事後学習	用紙の書き方のポイントをまとめる
第 9 回	アセスメント用紙の書き方⑥ 事例を基にして、実習で使用するアセスメント用紙に情報の分析を記入する	事前学習	分析方法を復習する
		事後学習	用紙の書き方のポイントをまとめる
第 1 0 回	利用者の生活のニーズと課題の理解 生活のニーズと課題、優先順位の決定について解説し、実習で使用する「課題のリスト」に記入する。	事前学習	生活のニーズとは何か 復習しておく
		事後学習	課題のリストの書き方のポイントをまとめる
第 1 1 回	実習直前オリエンテーション 実習課題、実習の留意点、諸注意の確認 実習レポートの書き方を学ぶ	事前学習	実習の手引き pp. 23～27 を読み、事前訪問について確認しておく
		事後学習	実習の手引き pp. 47～48 を読み、介護福祉士の倫理について確認しておく
第 1 2 回	登校日 実習経過 実習内容についての確認と指導	事前学習	アセスメントを整理しておく
		事後学習	巡回教員からの指導内容を振り返る
第 1 3 回	介護実習Ⅱの振り返り① 介護実習Ⅱで感じたこと、考えたこと、学んだことを各自書き出し、グループでまとめ発表する。	事前学習	提出物の整理
		事後学習	発表を聞いて、感じ・考え・学んだことを整理する
第 1 4 回	カンファレンスの準備 カンファレンスの進行計画書と事前の資料の準備を行う	事前学習	実習の手引き pp. 32～33 を読み、カンファレンスについて復習しておく
		事後学習	カンファレンスの資料の整理
第 1 5 回	カンファレンス テーマ：施設での利用者の生活について	事前学習	カンファレンスのテーマについて自分の考えをまとめておく
		事後学習	カンファレンスで感じ・考え・学んだことを整理する